

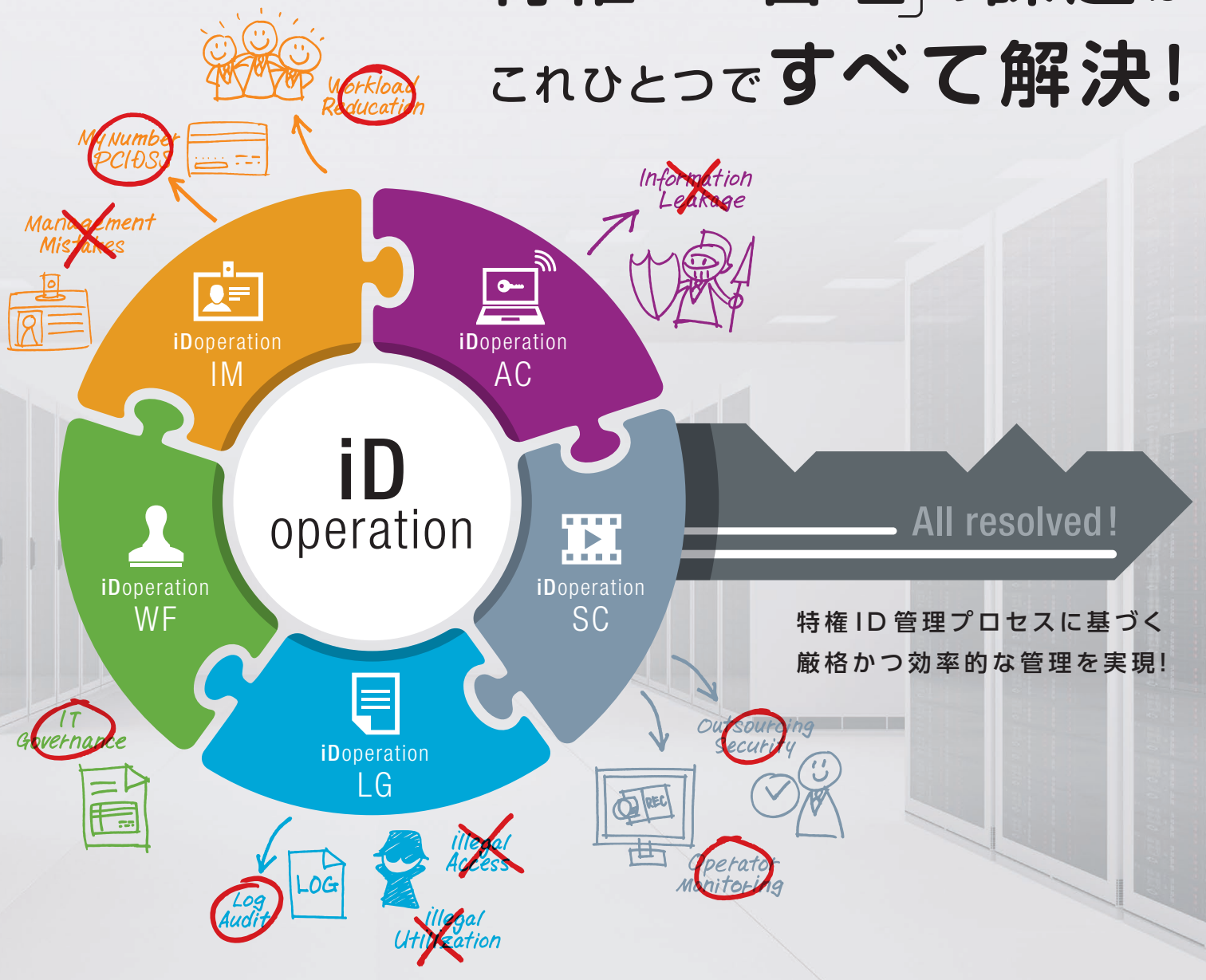


富士キメラ総研
[2016 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧]



特権ID管理

「特権ID管理」の課題は これひとつですべて解決!



iDoperation WF

iDoperation IM

iDoperation AC

iDoperation LG

iDoperation SC

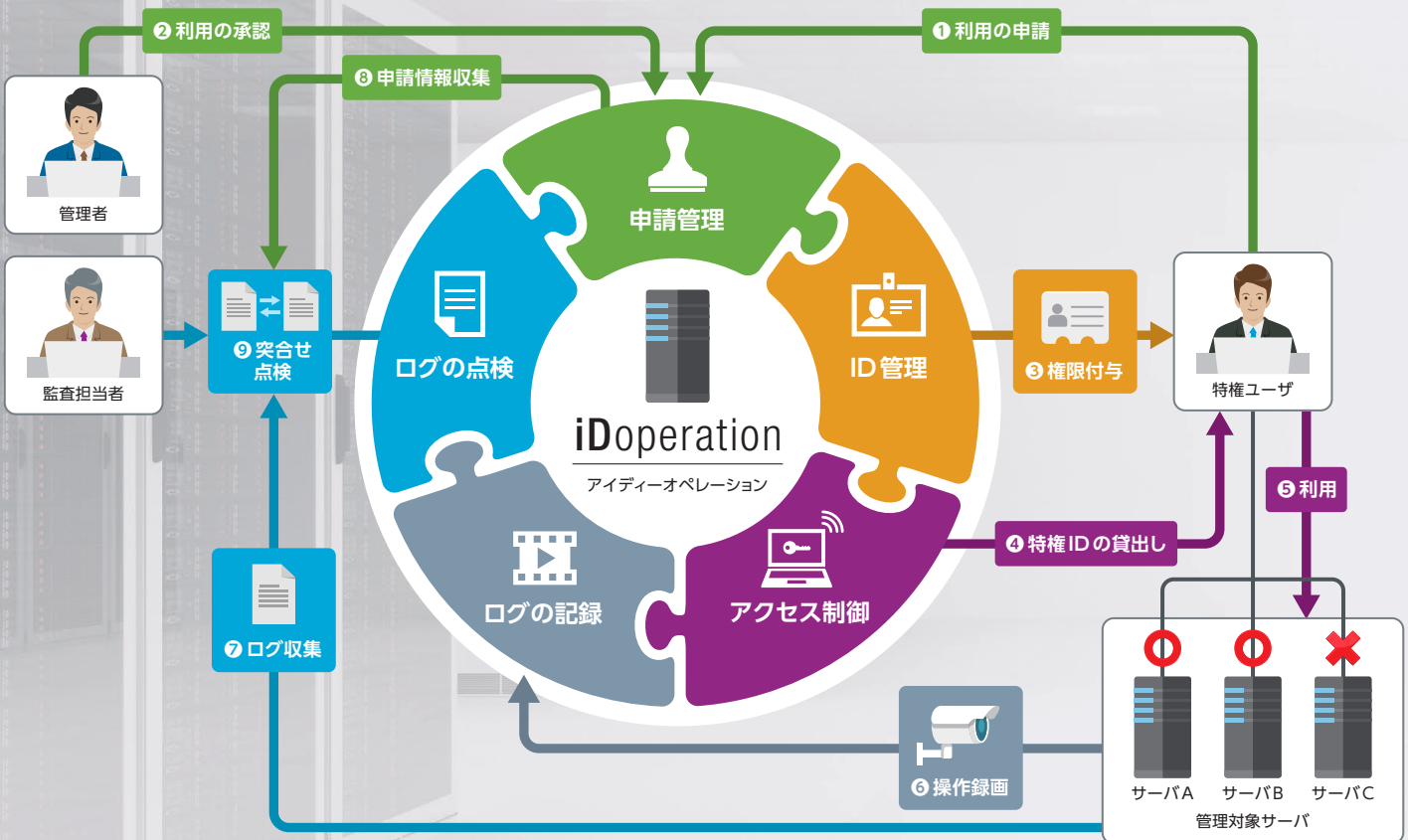


特権 ID 管理プロセスに基づく 厳格かつ効率的な管理を実現!

内部統制、J-SOX 監査、FISC 安全管理対策基準、PCI DSS などのガイドライン対応では、「特権 ID の利用が正当な目的で、承認を得て行われ」かつ「その利用状況の点検・監査が可能な管理」が求められています。

iDoperation は、このような厳格な管理を 5 つの機能で実現する特権 ID 管理ツールです。下記のような特権 ID の管理プロセスに沿った管理を行うことにより、監査対応はもちろん、特権 ID 管理の効率化を実現します。

特権 ID 管理プロセス				
iDoperation WF	iDoperation IM	iDoperation AC	iDoperation LG	iDoperation SC
申請管理	ID 管理	アクセス制御	ログ管理	
利用の申請・承認	権限付与	特権 ID の貸出し	ログの記録・点検	
<ul style="list-style-type: none"> 承認に基づいた特権利用 利用申請・承認の記録 	<ul style="list-style-type: none"> 承認に基づいた権限付与 アカウントの棚卸し パスワードの定期変更 	<ul style="list-style-type: none"> パスワードを秘匿したパスワードの貸出し 特権 ID の利用者特定 	<ul style="list-style-type: none"> 申請とログの突合せ ログのモニタリング ユーザ操作の記録と追跡 	



iDoperation が
選ばれる

3つの理由

理由 1

監査への対応力

IT 統制に求められる監査やガイドラインへの対応が可能です。監査対応の段階的な導入や、監査と運用のバランスが取れた対策を実施できます。

理由 2

運用効率化

監査対応作業や定期的なアカウント管理作業を自動化することで、特権 ID 管理に関する IT 部門の作業負荷を大幅に軽減できます。

理由 3

豊富な導入実績

特権 ID 管理について豊富な導入実績と確かなノウハウを持つ NTT テクノクロスは、国内シェア No.1*1。多種多様な業界から信頼を得ています。

*1 出典：富士キメラ総研 [2016 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧] (特権 ID 管理ツール・2015 年実績・金額)



iDoperation WF ワークフロー機能

特権 ID を利用した作業の申請・承認ワークフロー機能です。承認プロセスを職務分掌に沿って実施し、承認から特権 ID の貸出しを申請ステータスに基づいて行います。

- 承認に基づいた特権 ID の自動貸出し
- 承認者不在時の緊急利用 (事後承認)
- 多段承認への対応



iDoperation IM ID 管理機能

特権 ID 管理者が実施する管理作業を自動化する機能です。申請・承認と連動した特権ユーザへの特権 ID の貸出し・回収の権限付与や、定期的な実施するパスワード変更、アカウント棚卸しなどの管理作業を自動化します。

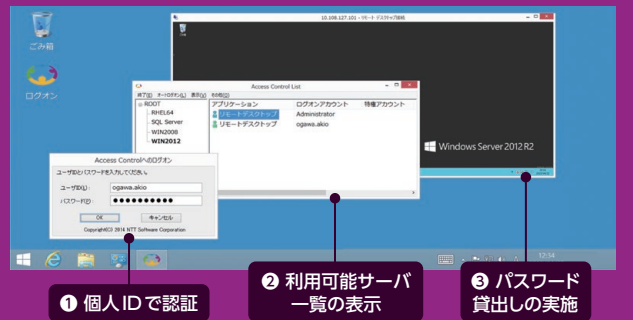
- ID の抽出・登録・変更・削除
- パスワード定期変更
- アカウントの棚卸し



iDoperation AC アクセス制御機能

Administrator などの共有 ID でも、利用者を特定した形で、許可を与えた特権ユーザのみに特権 ID を貸出す機能です。

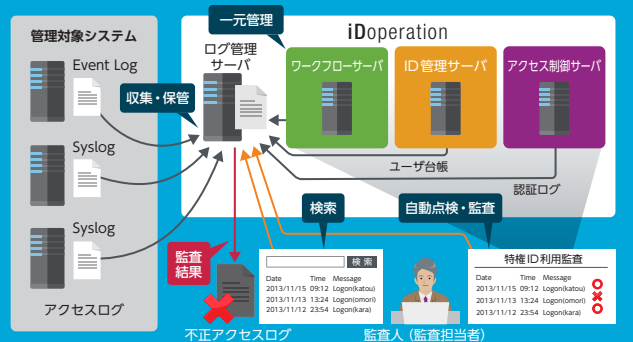
- 承認された特権ユーザのみへの特権 ID の貸出し
- 共有 ID の利用者特定
- パスワードの秘匿



iDoperation LG アクセスログ管理機能

アクセスログを収集し、作業申請と、特権 ID を利用した実際のアクセスログを突合せ、点検・監査を実施する機能です。作業申請とアクセスログの突合せは自動で行い、未承認での利用を簡単に発見できます。

- アクセスログの収集・保管・検索
- 作業申請とアクセスログの自動突合せ
- 未承認利用の検出と通知
- 監査レポートの作成
- コンソールログオンの点検にも対応



iDoperation SC 操作ログ管理機能

特権ユーザによる操作をビデオで記録し、証拠として保存する機能です。アクセスログ管理機能と連携し、監査レポートから未承認利用の操作に絞り、効率的な点検が行えます。

- 操作の録画・検索
- 高画質・低容量の動画保管
- ユーザ操作に絞った効率的な再生



特権 ID 管理の課題はこれひとつですべて解決!

Case Study 1

IT 統制に求められる
特権 ID 管理の強化と
効率化を実現したい



iDoperation で解決!!

内部統制における IT 全般統制のアクセス管理では、特権ユーザによるアクセスをコントロールすることが重要です。そのためには、申請と承認に基づいた特権 ID の利用と、その正当性を点検・監査できる管理が求められます。

iDoperation は、IT 全般統制に求められる特権 ID の管理および、効果的な監査対応を実現します。

● 今、求められる IT 統制対策

申請と承認に基づいた特権 ID の利用を強制

特権 ID を申請と承認に基づいて貸出し、許可に基づいた特権 ID の利用環境を提供します。

- 申請と承認に基づいた特権 ID の自動貸出しと、共有 ID の利用者特定
- 作業終了時、特権 ID を自動回収し、報告を義務付け

特権 ID 利用の正当性を点検・監査できる仕組みを構築

特権ユーザによるアクセスや操作を点検・監査できる環境を提供します。

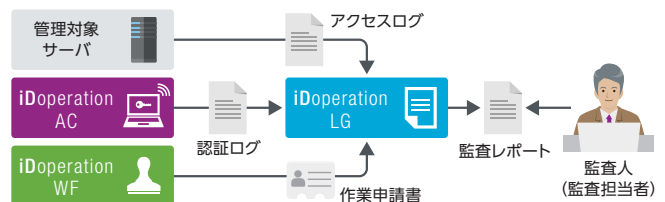
- アクセスログ・操作ログの収集
- 申請作業とアクセスログを自動的に突合せ、結果を監査レポートとして出力し、定期的に点検と是正を実施
- 特権ユーザのユーザ ID と権限の棚卸しの効率化
- 未承認利用は検出して通知

● iDoperation で実現する IT 統制対策

申請に基づく利用



自動突合せと監査レポート



Case Study 2

IT 運用アウトソーシングで
委託先を監督して、
事故には素早く対応したい



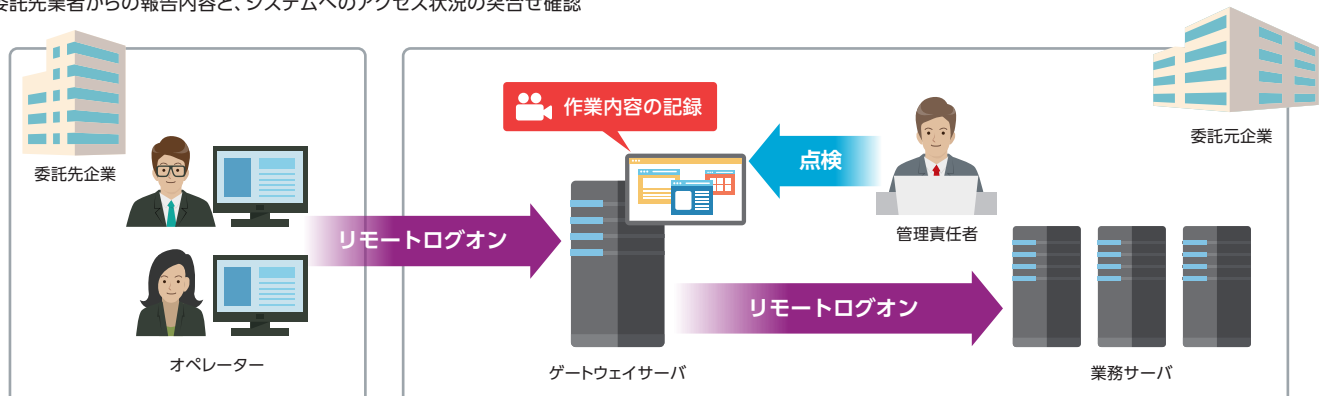
iDoperation で解決!!

IT 運用をアウトソーシングする場合、信頼できる業者を選び必要に応じて罰則規定を契約に盛り込み、委託中も情報の取り扱いを報告させるなど、しっかり監督して情報漏えいなどを防ぐことが重要です。万が一事故に至った場合は、事実調査・影響範囲の特定・関係者への報告・原因究明・再発防止策の検討と実施などの対応が求められます。iDoperation では、情報漏えい防止はもちろん、素早く正確な事実調査と影響範囲の特定が行えます。

IT 運用アウトソーシングにおける iDoperation 活用シーン

委託先業者からのアクセス状況をすべて記録する環境を提供します。

- 委託先業者のオペレータによる作業内容の記録
- 委託先業者からの報告内容と、システムへのアクセス状況の突合せ確認



Case Study 3

マイナンバー制度や
情報漏えい防止の
対策をしたい



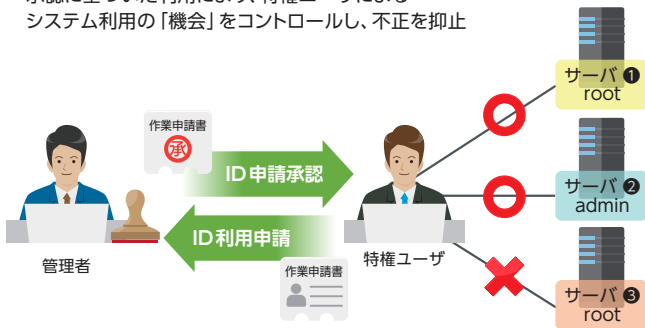
iDoperation で解決!!

2016年1月からスタートしたマイナンバー制度では、マイナンバーを含む個人情報
の漏えいなど、違反が起こらないよう、より厳格な安全管理措置が企業に求められ
ます。情報漏えいの80%は内部不正によるものと言われている通り、内部の情報漏えい
対策が必要となります。その中でも、特権ユーザによる被害規模は大きく、特に対策が
必要です。iDoperationでは、特権ユーザによる情報漏えい防止の対策が行えます。

不正の発生要因を排除

不正の発生要因である「機会」、「動機」、「正当化」がすべて揃った時に不正は発生します。特権ユーザによる情報漏えい対策として、不正の発生要因をすべて揃えないことが大切です。

- 承認に基づいた利用により、特権ユーザによるシステム利用の「機会」をコントロールし、不正を抑止



不正内容の特定

許可を与えた特権ユーザによる情報漏えい防止には、不正の抑止と検出をすることが効果的です。

- アクセスログのモニタリング
- 未承認利用は検出して通知
- 特権ユーザによる操作ログの記録



Case Study 4

PCI DSSの要件7、
要件8、要件10に
対応したい



iDoperation で解決!!

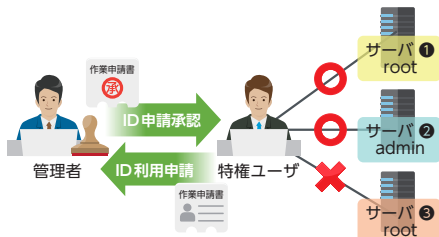
PCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standard) とは、クレジットカード業界におけるグローバルセキュリティ基準です。PCI DSSには12の要件があり、特権ID管理に関する要件は「要件7、8、10」に詳細に記載されています。PCI DSSで求められる特権IDに対する要件は、アクセスの制限とそのログの追跡・監視が行えることが求められます。iDoperationでは、これらの課題を解決できます。

要件7

カード会員データへのアクセスを
業務上必要な範囲内に制限

特権IDを承認に基づいて貸出し、承認がなければ利用できない環境を提供します。

- ワークフローによる申請と承認
- 承認を与えた利用者の方に特権IDを貸出し
- 利用終了後、利用者から特権IDを回収

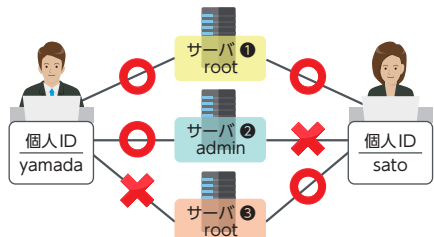


要件8

システムコンポーネントへの
アクセスを確認・許可 (一意のID割り当て)

特権ユーザに個人IDを割り当て、厳格な認証とアクセス・追跡の環境を提供します。

- 個人IDと特権IDを紐付け、利用者进行特定
- パスワード定期変更とパスワード複雑性の厳格化
- 共有IDや汎用IDの有無を効率的に確認

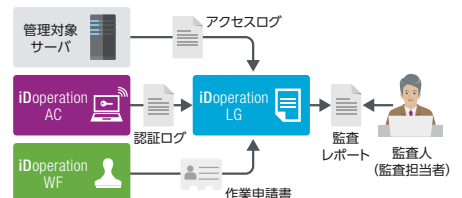


要件10

ネットワークリソースおよびカード会員
データへの全アクセスを追跡・監視

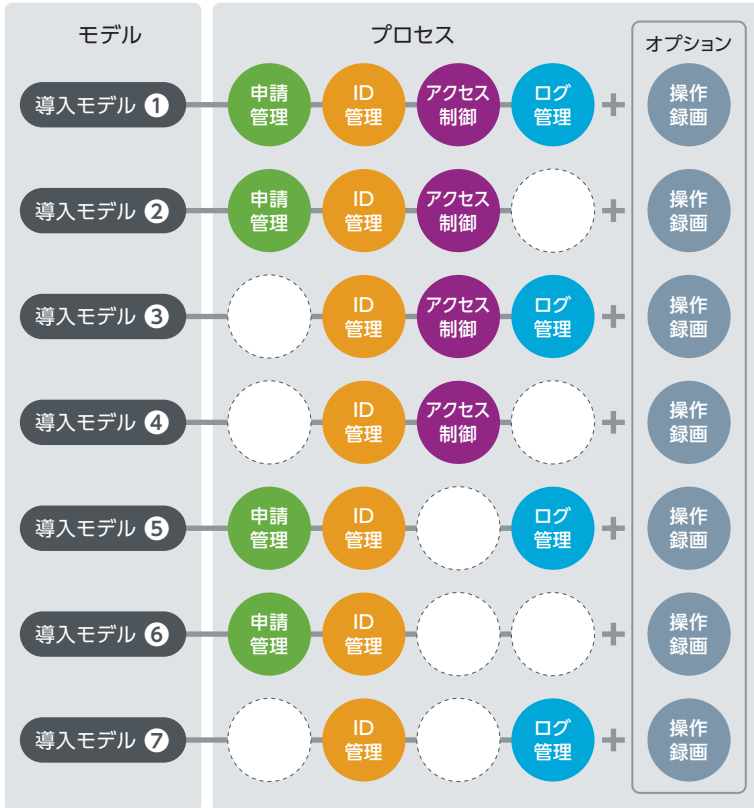
特権ユーザによるアクセスを追跡・監視する環境を提供します。

- アクセスログ・操作ログの取得
- 申請内容とアクセスログを自動的に突合せ、未承認アクセスの有無をレポート出力
- 1日1回レポート出力し、効率的なレビューを実施



導入モデル

お客様のニーズに合わせて、必要なプロセスを組み合わせたモデルを選択して導入できます。詳しくはご相談ください。



ケーススタディごとのおすすめモデル

Case Study 1 IT 統制対策

IT 統制に求められる特権 ID 管理の強化と効率化を実現したい



Case Study 2 アウトソーシング

IT 運用アウトソーシングで委託先を監督して、事故には素早く対応したい



Case Study 3 情報漏えい対策

マイナンバー制度や情報漏えい防止の対策をしたい



Case Study 4 PCI DSS 対策

PCI DSS の要件7、要件8、要件10に対応したい



動作環境

サーバ環境

iDoperation WF/IM/AC/LG サーバ	
対応 OS	Microsoft Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2
アプリケーション	Microsoft SharePoint Foundation 2010*1
データベース	Microsoft SQL Server 2012
iDoperation SC サーバ	
対応 OS	Microsoft Windows Server 2008 R2 SP1以降/2012/2012 R2
データベース	Microsoft SQL Server 2008 R2/2012/2014

*1: ワークフローサーバ機能を利用する場合に必要となります。

クライアント環境

iDoperation AC クライアント	
対応 OS	Microsoft Windows Vista/7/8/8.1/10 Microsoft Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2
iDoperation SC クライアント	
対応 OS	Microsoft Windows XP/Vista/7/8/8.1/10 Microsoft Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2

管理対象 (ターゲット)

OS	Microsoft Windows Server Red Hat Enterprise Linux IBM AIX Oracle Solaris HP HP-UX
ディレクトリ	Microsoft Active Directory
データベース	Oracle Database SQL Server
仮想ソフトウェア	VMware vSphere Hyper-V

※ 動作環境、ハードウェア要件およびソフトウェア要件に関する詳細は、HPを参照ください。
 ※ 記載のない管理対象、および管理対象のソフトウェアバージョンに関する詳細は、HPを参照ください。
 ※ 最新のiDoperationの詳細はHP (<https://www.ntt-tx.co.jp/products/idoperation>) を参照ください。
 ※ 最新のiDoperation SCの詳細はHP (<https://www.ntt-tx.co.jp/products/idoperationsc>) を参照ください。
 ※ 本資料に記載されている内容は予告なく変更する場合があります。

開発元



NTTテクノクロス株式会社
 エンタープライズ事業部
 iDoperation担当
 TEL.03-5782-7261
 E-mail: iDoperation@cs.ntt-tx.co.jp
 製品URL: <https://www.ntt-tx.co.jp/products/idoperation>
 URL: <https://www.ntt-tx.co.jp/>

販売代理店

※価格のお問合せは、販売代理店またはNTTテクノクロスの営業まで。